

新編集委員のご紹介 (五十音順)



牛谷智一 (うしたに ともかず)
千葉大学

専門は比較認知で、視覚認知や空間認知を動物種間で比較しています。『心理学ワールド』は、どの記事もキラキラしていて、それをまとめ上げる編集委員の方々には敬意を抱いておりました。自分には縁がないと思っていましたが、縁だけはあったようです。あまり足を引っ張らないように精進します。



片山順一 (かたやま じゅんいち)
関西学院大学

事象関連脳電位(ERP)という脳波をモノサシとして心のいろんな側面を測っています。最近は生理指標による心の状態の評価という基本の基本に立ち返ったようなこともやっています。世界は変わって来ます。心理学も変わってきます。『心理学ワールド』も変わってゆきます。ご期待ください。



坂田陽子 (さかた ようこ)
愛知淑徳大学

専門は生涯認知発達、赤ちゃんからお年寄りまで一生涯にわたる物事の見方や考え方の「変化」を研究し、日々、人の面白さを実感しています。心理学は誕生してから150年足らずの若い学問、そのため様々な発展の可能性を秘めています。本誌が心理学の近未来を明るく照らす存在になるよう頑張ります。



東海林 渉 (しょうじ わたるい)
東北学院大学

専門は臨床心理学・健康心理学。糖尿病の心理支援について研究しています。最近はスマホやデジタル機器が人に与える影響、電子スクリーン症候群(ESS)にも関心があります。『心理学ワールド』は毎月、楽しく拝読しています。「読む」側から「作る」側に回れる機会を楽しみたいです。よろしくお願いします。



橋本博文 (はしもと ひろふみ)
大阪市立大学

日本人に特有とされる心の特性と日本社会のしくみの関係を解き明かす研究を進めています。さまざまな心理学の知見を俯瞰できる『心理学ワールド』の編集にかかわれることを、大変嬉しく思います。読者の方々の「!」や「?」を数多く引き出せるよう尽力します。



松田いづみ (まつだ いづみ)
青山学院大学

専門は心理生理学で、人が大切なことを隠すときの生理・行動・主観の変化を研究しています。日ごろ専門領域に閉じこもりがちですが、『心理学ワールド』はいつも「ほかの領域ではこんなことになっているのか!」というワクワクを与えてくれます。大好きな雑誌に少しでも貢献できればうれしいです。

編集後記

私は大学で研究を生業としてしていますので、研究したことを学生や社会に伝えることを重要な使命と思っています。論文、ワークショップ、報道、SNSなど、その方法はいろいろあります。今回の特集では、研究を社会に伝える際の陰と陽を取り上げました。少し陰が多めですが、問題があるから避けるのではなく、自分事として問題に正面から向き合うことが大切だと思います。そして、社会に伝えること自体はとても楽しいので、続けていきたいと思っています。(北崎充晃)

編集委員 (五十音順)

編集委員長	片山 順一	関西学院大学
副委員長	荒川 歩	武蔵野美術大学
委員	牛谷 智一	千葉大学
	小野田 慶一	追手門学院大学
	坂田 陽子	愛知淑徳大学
	東海林 渉	東北学院大学
	橋本 博文	大阪市立大学
	松田 いづみ	青山学院大学
	松田 壮一郎	筑波大学
	明和 政子	京都大学
	村山 綾	近畿大学
	山崎 真理子	鹿児島大学
	山本 哲也	徳島大学
担当常務理事	原田 悦子	筑波大学

心理学ワールド [96号] 2022年1月15日発行

年4回発行 (1月, 4月, 7月, 10月)

発行人—坂上 貴之

編集・発行—公益社団法人 日本心理学会 〒113-0033 東京都文京区本郷5-23-13 田村ビル TEL 03-3814-3953

表紙デザイン—虎尾 隆 印刷・製本—新日本印刷

制作—(株)新曜社